

【史料】

銅駝会文書について

—京都同業者町の文書群—

西村 卓
奥田 以在

解題

はじめに

今回、目録として紹介する銅駝会文書は、京都市内において近世以来薬種商の同業者町として特徴を備えた中京区東玉屋町に現存する文書群である。銅駝会とは、明治前期に二条烏丸周辺の薬種商を中心として結成された同業組合団体の名称である。同文書群との出会いは、京都市立歴史資料館の小林丈広氏に、西村が学生のフィールドワークの対象として特徴ある地域を紹介してほしいと相談したことがきっかけであった。小林氏からまず紹介いただいたのが、薬種商の同業者町として現在も毎年秋に薬祖神祭がおこなわれる中京区二条通烏丸西入にある東玉屋町であった。

演習生（1998年度生）の1グループが卒業研究のためのフィールドワークに入ったのは、2000年4月以降であり、本格的な史料調査と整理および目録作成は、2001年の夏に延べ1週間ほどかけておこなった。その史料調査に参加したのは、西村のほか、大学院生として上野山学、本村希代、学部生として秋吉尚子、大塚寛之、大脇晋、鶴山有紀、和田美和子、吉野由紀であった。奥田は目録原稿をデータベース化し、本稿の印刷原稿作成をおこなうとともに、本文書を主たる史料として修士論文「近代京都『町』の研究——京都烏丸二条東玉屋町を例として——」を作成した。

本調査においては、銅駝会前会長でもあり、(有)山村壽芳堂社長である山村邦允氏に多大のご配慮とご協力をいただいた。本稿作成にあたり一言感謝の意を表したい。

1 東玉屋町の沿革

東玉屋町は、京都市中京区の二条通に面した、烏丸通から室町通の間にある両側町である。近世まで上京と下京の境が二条通だったこともあり、東玉屋町は北側が玉屋町、南側は東大国町に分かれていた。しかし、明治2(1879)年の第二次町組改組によって上京と下京の境は三条通へと変わり、「南北両町一体」となって上京二十五番組東玉屋町が成立した。その後、行政区画の変更とともに、明治5(1882)年上京第二十八区東玉屋町、明治25(1902)年に上京第二十三学区東玉屋町、明治30(1907)年に上京第二十三連合東玉屋町公同組合と名称及び編制を変更していった。そして、昭和4(1929)年の中京区成立により同区に編成され現在に至っている。

東玉屋町の住民構成をみると、明治34(1901)年では、家屋数が29軒あったが¹⁾、29軒の内1軒は後で述べる銅駝会事務所建築予定地であるため、実質28軒であり、そのうち家持が19軒、借家が9軒であった。家持人のなかには、複数の家を所有、使用している者がいるため、家持人の人数は16名、借家人は7名であった。

次に東玉屋町における職業構成を見ると、明治20年代には当地で何かしらの営業をおこなっていた家は、年によって多少の違いはあるが20軒ほどであり、そのうち15軒ないし16軒が薬種商を営んでいた。薬種商を営んでいないものは、荒物・理髪業、味噌・塩・醤油業、呉服商といった職業が長期にわたってあるほかは、摺物工、餅商、悉皆業・宿屋といった職業が単年存在する程度であり、東玉屋町は薬種商の同業者町という性格を持っていたといえる。

1) 東玉屋町の家屋数は、明治2年では25軒あった。このことを考えると、軒数は概ね25軒から30軒の間であったろうと考えられる。

2 銅駝会と薬祖神祭

東玉屋町のある二条通は、近世以来の薬種業者が密集する同業者町であり、同業者が地縁的同族的関係²⁾を築いていた。その中であって、東玉屋町は、仁王門町、大恩寺町、正行寺町と共に「二条四丁町」と呼ばれ、「二条」³⁾における中心的な位置を占めていた町である。現在は、家屋が駐車場に変わり、薬屋の数も減少し、昔の面影は失いつつあるが、依然として毎年11月には同地に安置されている薬祖神を祀るため、薬祖神祭を催しており、薬種商の町としての伝統を守っている。

薬祖神としては、中国の神農、大己貴命、少彦名命、ヒポクラテスの4体の御神体が祀られている。近世には二条薬種屋仲間によって盛んにおこなわれたようであるが、明治に入って一旦中断されており、明治13(1890)年に「二条」の有志によって復興された。もともと薬祖神は、両替町二条下ル中澤万助所有地を借りて社殿を建築し安置されていたが、明治33(1900)年に東玉屋町の三品宗兵衛所有地の買得によって、明治39(1906)年新たな社殿と銅駝会事務所が建築され、その場所に移されることとなった。現在も同地に薬祖神は安置されている。

銅駝会の発足時期についての詳細はわからないが、明治25(1892)年の「銅駝会規約」が現存している最も古い規則である。明治25(1892)年の「銅駝会規約」によれば、銅駝会は、「同業者申合営業ノ基礎ヲ強固ナラシムル」ことを目的としており、22人が名を連ねている。規約は目的、名称、(事務所の)位置、組織、役員、(役員)任期、(役員)職務、(役員)選挙、集会、会期、会計、入会者、退会者、積立金、取引、売買限日、投書箱、雇入の18章からなっており、銅駝会が価格、商品、雇用を保護・規制する目的をもった団体であった

2) 中野卓著『商家同族団の研究』(未来社、1994年)第五章参照。

3) 「二条」とは、二条烏丸を中心として、楕円形で描かれる地域であり、二条通に面する町、二条通を上ルないし下ル町によって構成される。

ことがうかがえる。また、明治40(1907)年1月には、社殿新築費用として積立金から無利息で600円を貸与しており、薬祖神祭に積極的にかかわっていた。大正9(1920)年の「薬業銅駝会規約」には、一連の取引にかかわる機能のほか、「第拾九条 本会ハ本業之祖神タル薬祖神祠保存ヲ計リ、且ツ其祭祠ノ盛大ヲ期スルモノトス」、「第貳拾条 本会ハ徒弟教育ヲ主トスル学校ヲ設立スル事ヲ得」といった項目が追加されており、銅駝会が取引上の規制を統括するのみならず、「二条」の象徴的祭である薬祖神祭を中心になって支える役割をも担ったのである。

3 「町」自治の変容

東玉屋町の「町」自治は、家持層によって担われていた。東玉屋町に現存する「町則」で最も古いものは明治28(1895)年12月に作成された「東玉屋町々則」であり、それによれば「町」運営の中心となる総代の給料が、町内に住む家持層によって支払うことが記されており、明治30(1897)年の「上京区第貳拾三連合東玉屋町共同組合細則」の第一条では、「本規約第三条ノ組合長及組合長臨時代理者ハ、組合内ニ不動産ヲ所有シ、且居住スル者ニシテ丁年以上ノ男子ニ限ル」とある。つまり、町内に居住する家持のみに組合長になる権利が与えられていた。組合長の他に役職として「重要ノ事件及ヒ経費負担方法且経費収入支出ヲ評議」する協議員が置かれたが、その協議員の資格もまた、「本組合内ニ不動産ヲ所有スル者ヲ以協議員トス」と定められていた。組合長は町内に居住する家持のみに資格が与えられ、協議員は町内に居住する家持と町内に居住していない家持によって構成されたため、宅地を同町に所有しない借家人は「町」運営に役職者として直接携わることはできなかったのである。

この家持を中心とする「町」の運営制度は、東玉屋町では明治34(1901)年と大正12(1923)年の2度にわたり改正されることになる。また、東玉屋町の役職を務めた人物を見ていくと、少なくとも明治40(1907)年頃までは全て業種商であり、「町」運営における東玉屋町の同業者町的性格が色濃く現れている

といえよう。

行政により、「共同組合」が旧来の自治単位としての「町」に被せられる形で、明治 30（1897）年に設置奨励された。当時、明治 22（1889）年の市制町村制により、それまで学区が引き受けていたような業務が行政に吸収されることにより、行政の財政は逼迫していた。それを補う目的で共同組合設置がおこなわれたのである⁴⁾。その際、行政側は組合長資格に対する土地所有条項の撤廃、つまり家持による「町」運営の解体を指導している。しかしながら、先に見たように、「町」は旧来の家持による「町」運営をやめることはしなかった。本号収録の別掲史料に見られるように、明治 30（1897）年に東玉屋町は 3 つの規約を作成している。1 つは「上京第廿三連合東玉屋町共同組合設置規約」である。ここには、行政が布達した組合長資格における土地所有による制限条項は撤廃されているが、同年の「上京区第貳拾三連合東玉屋町共同組合細則」では、土地所有による制限が明記され、もう 1 つの「東玉屋町内規」は、その「細則」を補完する形で作られている。つまり、行政上の変化とは別に、旧来の家持層を核とした自治が維持・継続されたのであった。

明治 34（1901）年に改正された規約では、共同組合長資格に関して、「第壹条 本規約第三条ノ組合長ノ資格ハ、本組合内ニ居住スル者ニシテ成年以上ノ男子ニ限ル」としており、組合長資格から土地所有による制限が撤廃された。組合長資格は変更されたものの、家持による協議員は依然として存在し、實質上は家持による「町」運営であった。しかし、大正 12 年（1923年）の規約改正では、その協議員も置かれなくなったため、規約上は「町」の役職から土地所有による制限が撤廃されたのである。つまり、これまでは組合長は町内に居住している家持、その他の役職は、町内に居住していない家持を含めた、町内に不動産を所有している者に限られていたのに対し、この明治 34（1901）年の改

4) 辻ミチ子『転生の都市・京都—民衆の社会と生活—』（阿吽社、1999年）254-258頁、および小林文広「共同組合の設立をめぐって—1890年代の地域社会と行政—」（『新しい歴史学のために』第234号、1999年）を参照。

正では、組合長資格において町内に居住している成年以上の男子であれば、家持・借家人の別を問わなくなった。

さらに、大正 12 (1923) 年に改正された「上京区第貳拾三連合東玉屋町公同組合設置規約細則」では、公同組合長資格に関して、「第壹条 本規約第五條ノ組合長ノ資格ハ、本組合内ニ居住スル者ニシテ成年以上ノ男子ニ限ル」という条項のみとなり、従来の役員の家持規定が一切なくなった。つまり、これまでは組合長は町内に居住している家持、その他の役職は、町内に居住していない家持を含めた、町内に不動産を所有している者に限られていたのに対し、この大正 12 (1923) 年の改正では、組合長資格において町内に居住している成年以上の男子であれば、家持・借家人の別を問わなくなったのである。ここに、東玉屋町の「町」自治は、近世以来の伝統であった家持による「町」運営から、借家人をも含んだ住民による「町」運営へと制度的に大きな転換を遂げたのである。

4 「町」の祭祀

東玉屋町の規約には、「町」として執り行う祭祀が明記されている。御千度、大黒天祭、地藏盆である。明治 35 (1902) 年の大黒天祭記録には、「供物ノ多キハ全ク当町一同福德円満タルノ兆ナリ」と書かれており、祭が「町」の共同性を示す行事として重要な意味を持っていたことがうかがえる。言い換えれば、京都の「町」が相互隣保の精神で強く結びついていたことを示しているともいえよう。

東玉屋町は、下御霊神社の氏子であり、八坂神社にも属している。したがって、御千度の記載にはしばしば「両社御千度」という言葉が使われている。御千度がいかなる行事であったかは、明治 34 (1901) 年の「下半年間通達綴」にわずかな記載がある。それによると、同年は 10 月 11 日におこなわれ、参加者は 13 名で両社に参っている。「町」の年中行事とはいえ、半数近くの 11 名が欠席していたようである。お参りには、供物を持参し、お参りの後は料理屋で飲

食をして、解散している。これらに掛かった費用は、6円98銭、費用は積立と町財政からの補助によって賄っていた。これ以上の詳細はわからないが、現在もこの行事は続けられている。

大黒天祭は、七福神の一つである大黒天を祀る祭で、毎年11月の子の日におこなわれていた。祭は、町内の組合長宅でおこなわれていたようである。町の人々が供え物を持って参詣し、配り物を貰って帰る。配られていた品物は、おこし、饅頭、蜜柑、砂糖付煎餅、洗米、鏡餅であった。いつ頃この祭がおこなわれなくなったのか詳細はわかりかねるが、東玉屋町にある（有）山村壽芳堂の7代目当主である山村邦允氏は、昭和10（1935）年生まれであるが、この祭をしたことがないそうである。

京都の多くの「町」は、現在でも「町」ごとに地藏尊を祀っている。そして毎年8月20日頃になると、京都の年中行事として地藏盆がおこなわれている。東玉屋町では、第二次大戦の頃に地藏を焼失してしまい再建もしていないことから、現在は地藏盆をおこなっていない。しかし、明治・大正期にはおこなわれていた。

地藏盆は、他の祭祀同様、参った人が供物をし、配り物を受け取る。子供達は、「念珠百万遍」をしたり、遊戯をして楽しみ、大人は子供たちの面倒を見ながら囲碁や将棋をして楽しむ年中行事である。東玉屋町では、明治期の供え物は、煎餅やほうづき、さつまいもといった品物が多く、配り物は多品種少量であった。例えば、明治32（1899）年の配り物は、御鏡3切、瓦煎餅4枚、さつまいも1本、饅頭2個、ホウツキ3つといった具合であった。これが大正期になると、供物はお金によってある程度決まった額が集められるようになり、配り物も鏡餅2切、チョコレート1個という具合になるのである。つまり、大正期に入り、配り物が多品種少量から少品種少量と簡素化し、供え物も金銭に一元化され祭に対する共同性の意識が希薄化し始めていると考えられるのではないだろうか。

5 銅駝会文書の構成

本稿に採録した銅駝会文書は、現在中京区二条烏丸西入東玉屋町の銅駝会事務所の蔵に所蔵されている。我々が調査に入った折には、同文書の一部が事務所に展示されており、その他の史料は10個の木箱や小箆筒に収納されていた。当初全部を展開し、ジャンルごとに分類をし、年代順にラベルを貼り、目録を採録することも考えたが、やはり所蔵状態を生かすということから、展示されているもの（主に銅駝会関係資料）に親番号の11番を与え、他の木箱および小箆筒にそれぞれ1番から10番の番号を与え、それぞれの箱に収蔵された史料を年代順に並べ替え（ただし、整理の都合上、それに対応していない部分もある）、目録に採録したのである。

親番号を付した箱・小箆筒ごとの史料内容を概略すれば、

1. 町関係①
2. 銅駝会関係①
3. 銅駝会関係②
4. 町関係②
5. 銅駝会関係③
6. 銅駝会関係④（主に薬祖神祭関係）
7. 銅駝会関係⑤（主に二条薬業学校関係）
8. 銅駝会関係⑥（主に薬品試験場関係）
9. 町関係③
10. 町関係④
11. 銅駝会関係⑤（展示関係）

以上である。採録にあたり、目録表題中〔 〕を付したものは、表題記載がなく、採録時に仮題をつけたものである。

史料目録とともに、銅駝会文書所収の史料を、奥田による解題とともに本号に「式法帳と「町」規約」として収録したので参照されたい。

*なお本稿の執筆にあたっては、平成 15 年度私立大学等経常経費補助金特別補助高度化推進特別経費大学院重点特別経費（研究科分）の助成を受けました。

番号	年月日	表題	内容
1-1	明治2年8月～	上京廿五番組東玉屋町寺請状入	
1-2	明治7年3月	買得請合一札之事	地屋敷売買請人証文
1-3	明治7年3月	一札	地屋敷売買証文
1-4	明治8年11月30日	御断書	募兵断書
1-5	明治9年11月	証	貸家賃取決証
1-6	明治10年6月24日	買得請合一札之事	地所売買請人証文
1-7	明治10年6月24日	譲書之事	地所売渡証
1-8	明治10年6月24日	証	買得地所住人立退までの間の、普請に関する事前示談の誓約書
1-9	明治10年6月24日	一札	地所売渡証文
1-10	明治10年9月30日	証	持家屋敷売渡に際する合力助成金受取証
1-11	明治10年9月30日	買得請合一札之事	
1-12-1	明治10年11月	買得請合一札之事	
1-12-2	明治10年12月	一札	
1-13	明治11年3月	[地所売渡証文]	
1-14	明治11年3月	地所売渡証書	
1-15	明治13年1月	寄留人名録	
1-16	明治17年	上京区東玉屋町地籍	
1-17	明治26年2月	[区内建物之種類坪数等取調二付依頼書]	
1-18	明治28年1月	講金計算簿	
1-19	明治28年12月	東玉屋町々則	
1-20	明治29年6月13日～	修正決議	役員任期、幹事及び副幹事再選他
1-21	明治30年12月	東玉屋町内規	
1-22	明治30年12月	上京区第貳拾三聯合東玉屋町公同組合細則	
1-23	明治32年4月	[上京区二條通烏丸西入東玉屋町 戸籍謄本]	
1-24	明治28年1月～	講金計算簿	
1-25	明治33年～	[領収書綴]	
1-26	明治34年8月6日	証	講金関係預り証
1-27	明治35年6月8日	証	講金請取

作成者	宛名	員数	備考
		1冊	
上京第廿九区二条通烏丸東入仁王門町買請人 掛見繁松, 買主 河合久兵衛	上京廿八区二条通東玉屋町戸長	1通	
上京第五区三条通数屋町東入弁慶石町売請人 沢田伊兵衛, 同区同町売主 沢田作次郎	上京区第廿八区二条通東玉屋町戸長	1通	
上京第十八区南伊勢屋町 商 服部定勝	林忠兵衛	1通	
守山太兵衛	東玉屋町伍頭 早田平助, 并二御町中同町伍頭	1通	
上京第廿九区仁王門町買請人 中西藤兵衛, 買主 岩井幸七	上京第廿八区二条通東玉屋町御中	1通	
近江国蒲生郡市辺村 広瀬すみ	東玉屋町御中	1通	
岩井幸七	東玉屋町御中	1通	
上京第廿八区東玉屋町売請人 谷沢嘉兵衛, 近江 国蒲生郡市部村売主 広瀬すみ	上京第廿八区二条通東玉屋町御町中	1通	
守山太兵衛, 守山栄寿	東玉屋町御中	1通	
買請人 早田平助, 買主 前川市兵衛	上京第貳拾八区二条通東玉屋町御中	1通	
上京第廿九区二条通柳馬場西入観音町買請人 小野文助, 買主 小野伊兵衛	上京第貳拾八区二条通東玉屋町御中	1通	
上京第廿八区東玉屋町売請人 小西金兵衛, 売主 小西源助	上京第貳拾八区二条通東玉屋町御町中	1通	
上京第廿八区秋野々町売請人 谷田孫兵衛, 売主 小谷しづ	上京第廿八区二条通東玉屋町御町中	1通	
上京第廿四区時檜屋町売請人 上羽ちか, 売主 山 村多七	上京第廿八区二条通東玉屋町御町中	1通	
東玉屋町		1冊	
山城国上京区玉屋町総代 森平三郎, 戸長 半井 安兵衛	京都府知事 北垣国道	1冊	
京都市上京区役所	元二拾八組東玉屋町総代御中	1通	
東玉屋町		1冊	
川口虎造, 他26名		1冊	「明治十年十一月廿八日 限廃入」
		2通	帳はずれ
川口虎造, 他25名		1冊	「明治廿二年三月卅一日 限廃入」
川口虎造, 他31名		1冊	「明治廿二年三月卅一日 限り廃入」
		1冊	
東玉屋町		1冊	
		1冊	綴
席当番 上羽新七	百木伊之助	1通	
京都市上京区二条烏丸西へ入ル借主 小西勇次 郎, 他1名	東玉屋町講総代 百木伊之助	1通	

番号	年月日	表題	内容
1-28		(余興一覽)	氷ノテンブラ, 一人自慢, 花火の失敗他
1-29	明治36年12月13日	証	預り書
1-30	明治33年 ~	(迎章)	講開会
1-31	明治33年 ~	掛金請取証	
1-32	明治43年1月31日	証	価格改定通知書
1-33	大正2年 ~ 大正4年	夜警費領収証	
1-34	大正4年4月	(町内会費)	
1-35	大正5年4月	(町内会費)	
1-36	大正5年9月21日	(寄付感謝状)	
1-37	大正9年1月1日	東玉屋町内年賀記名帳	
1-38		籤番氏名書上	
1-39		建物坪数取調表	
1-40		(包紙)	
1-41	年未詳)11月20日	覚	菓子代他
1-42		一札	守山太兵衛土地売渡
2-1	明治32年10月15日	(葉書)	定価改正
2-2	明治32年5日	商栄組定款	
2-3	明治32年9月8日	第一〇四五号小口当座預金通帳	
2-4	明治35年12月	当番書類	受取書他
2-5	明治34年 ~	仕限書類綴	
2-6	明治35年	商栄組B当番用書類	
2-7	明治35年8月6日	大日本製菓株式会社製品 特約定価表	
2-8	明治35年6月27日	六月限計算明細表	
2-9	明治35年6月25日	請求書	
2-10	明治35年10月	(書附書并二書状)	
2-11	明治36年2月	P書類入	受取書等在中, 仕限書
2-12	明治35年 ~ 明治37年	(商栄組関係書類綴)	
2-13	明治36年8月	A当番書類	売仕切書類綴
2-14	明治36年10月	(書類綴)	売仕切書等綴
2-15	明治34年 ~ 明治36年	(書類綴)	通知簿, 買先よりの回答書類等
2-16	明治36年	商栄組B印書類入	出荷案内等綴
2-17	明治36年9月15日	番号P書類	入礼品々目表等綴
2-18	明治37年2月 ~	(書類綴)	計算書等綴
2-19	明治37年3月12日	仕切書	
2-20	明治37年7月 ~ 明治37年11月	櫃詰合伝票	
2-21	明治37年3月18日	(書簡)	納品関係書類
2-22	明治37年10月	B組買付入	
2-23	明治37年3月20日	(書簡)	薬品相場御知らせの件
2-24	明治37年8月	(納品等綴一括)	
2-25	明治37年10月	P仕限書	計算書等書類一括
2-26	明治37年4月	(P関係書類)	受取書綴
2-27	明治37年8月21日	(書簡)	注文品送付のこと

作成者	宛名	員数	備考
		5通	
		1通	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		64通	
岡村漆器店	百木	1通	
東玉屋町夜警人 田中与吉		1通	
東玉屋町		1通	
東玉屋町		1通	
明治神宮奉賛会京都支部上京区委員長正六位勲五等 尾形惟昭	第23聯合共同組合組合長 山村善助	1通	封筒
		1冊	
		1冊	
京都府上京区元廿八組東玉屋町		1冊	
		1通	「町中へ差入証札 岩井孝七殿」
堺万	玉屋町	1通	
上京第廿三区亀屋町三百三十四番地売請人 永井太郎右衛門, 他1名	上京二十八区二条通東玉屋町御町中	1通	
大阪市東区伏見町三丁目廿九番屋敷大日本製薬株式会社	京都市二条烏丸 山村善助	1通	
高木幸助, 他7名		1冊	
株式会社第一銀行京都支店	商栄組代 半井万助	1冊	
		1冊	帯封
当番 山村太七			紐一括
当番 早田平助			袋一括
大日本製薬株式会社 東京市日本橋区箔屋町八番地同東京支店		1通	
大日本製薬株式会社	当番 山本政七	1通	
大日本製薬株式会社	当番 山本政七	1通	
		1冊	袋付
早田平助			袋一括
商栄組, 他			袋一括
高木幸助			袋一括
山本政七			袋一括
商栄組B部			袋一括
当番 早田平介			袋一括
大日本製薬株式会社			袋一括
大日本製薬株式会社			袋一括
東京製薬株式会社			封筒
荷扱店		1綴	
小西久兵衛	高木幸助	1通	封筒
当番山村善助		1綴	
東京製薬株式会社	山本政七	1通	封筒
当番 井万			袋一括
当番 高木幸助			袋一括
大日本製薬株式会社	山村善助, 他		袋一括
大日本製薬株式会社	高木幸助	1通	

番号	年月日	表題	内容
2-28	明治37年8月13日	〔書簡〕	封筒のみ
2-29	明治37年11月18日	〔書簡〕	計算書
2-30	明治37年2月3日	特約定価表	
2-31	明治37年7月9日	大日本製薬株式会社製品特約定価表	
2-32	明治37年10月21日	〔納品書〕	
2-33	明治37年10月	P商品各自手持品持寄りノ際 証拠書類	
2-34	明治37年4月	B事務処理	
2-35	明治36年～	〔B書類〕	日記・伝票他
2-36	明治37年8月	明治三十七年八月限 入用書	
2-37	明治38年3月16日	三十八年六月限書類	仕切書
2-38	明治38年1月22日	〔書簡〕	積入報告書, 上京見合の事
2-39	明治37年6月	契約書	
2-40	明治37年8月	宿料通	
2-41	明治38年4月	明治三十八年四月限請求書入	
2-42	明治37年7月	請取控	
2-43	明治38年1月22日	計算証	
2-44	明治38年5月19日	〔書類綴〕	商栄組解散決算簿, 薬品・絵具・染料 改正運賃表
2-45	明治38年1月21日	資産負債計算書	
2-46	明治39年2月	必要書類	諸書類
2-47	明治38年2月	請求書他	
2-48	明治38年3月22日	〔品切物注文ニ付廻状〕	
2-49	明治39年	十月限	商盛組書類
2-50	明治39年8月	費用書類入	
2-51	明治40年9月3日	〔書類綴〕	売仕切書・請求書
2-52	明治41年5月7日～	仕切書複写簿	
2-53		〔諸綴〕	薬品運賃取替の事
2-54		員数帳	
2-55		招待賓姓名仮控	
3-1	天保9年9月	家質利足銀受取通	
3-2	明治16年～大正7年4月	本組合規約綴	
3-3	明治25年4月	銅駝会規約調印并二積立金之控人名簿	
3-4	明治29年11月	〔大日本製薬株式会社関係書類〕	招待に対し回答郵便
3-5	明治33年	人名以呂波順	
3-6	明治34年10月	決議録式号	
3-7		〔廻状綴〕	
3-8	明治38年～明治39年	京都組合請求書封入	
3-9	明治38年	〔書類綴〕	値段書等書類
3-10	明治38年	商盛組書類	売仕切書等
3-11	明治38年8月	書類入	大日本製薬株式会社関係書類
3-12	明治38年11月17日	〔葉書〕	石油箱出荷通知
3-13	明治39年6月	〔書簡・書類一括〕	大日本製薬・次亜燐出荷関係書類

作成者	宛名	員数	備考
大日本製薬株式会社	高木幸助		袋一括
渡辺回漕店	高木幸助	1通	封筒
大日本製薬株式会社,同東京支店		1通	
大日本製薬株式会社 東京市日本橋区大伝馬町一丁目同東京支店		1通	
早田平助		1冊	
A当番 高木幸助			袋一括
当番 高木			袋一括
			袋一括
当番 山村太七		1冊	
大阪市東区伏見町三丁目二十九番屋敷P大日本製薬株式会社	京都二条通室町東入 高木幸助	1綴	
大阪市東区道修町二丁目 小西久兵衛	京都二条烏丸 掛見繁松	1綴	
大阪市東区道修町二丁目四番屋敷次垂熾製造本舗 小西久兵衛	京都二条室町東入 山村善助	1冊	封筒
		1通	
当番 山村善助		1綴	封筒
松屋	商栄組	1通	
大阪市東区道修町二丁目伏見屋 小野市兵衛	京都市烏丸二条 半井万助	2通	封筒一括
商栄組		3綴	袋一括
		1冊	
		1綴	
			袋一括
早田平助	高木孝助,他6名	1通	
当番 早田			袋一括
当番 山本政七			一括
大阪市東区伏見町三丁目二十一番屋敷P大日本製薬株式会社	京都市二条烏丸西入 半井万助		袋一括
		1冊	
		1冊	袋入り
商栄組		1冊	
		1冊	
大坂屋与兵衛	丸屋伊助	1冊	
京都薬物商組合,京都薬種商組合		1冊	
銅駝会理事		1冊	
当番 薬太			袋一括
薬祖神講		1冊	
商栄組		1冊	
		1綴	
大阪市東区道修町二丁目四番屋敷薬剤師薬種問屋次垂熾製造本舗 小西久兵衛	当番 田村善助,他		
山村善助,他	当番 掛見他	1綴	
大日本製薬株式会社,他	山村太七,他	1綴	
商栄組A当番 早田平助		1冊	
大阪市東区伏見町三丁目廿九番屋敷大日本製薬株式会社	山村善助	1通	
			袋一括

番号	年月日	表題	内容
3-14	明治39年12月29日	{葉書}	
3-15	明治39年	{書類一括}	出荷関係書類
3-16-1	明治39年6月20日	火災保険証券	
3-16-2	明治39年10月	次亜燐売出し売帳	
3-17	明治39年11月15日	明治卅九年十一月十五日夜二条倶楽部ニテ集会ヲナシ次亜燐計算取調書	
3-18	明治39年	{金銭出入書上書類}	
3-19	明治40年1月	{物品受取証綴}	
3-20	明治37年	{書簡}	
3-21	明治40年	{売仕切書綴}	
3-22	明治40年4月23日	{書簡}	幣主病氣見舞に對しお礼
3-23	明治40年6月4日	{書簡}	改正薬品の事
3-24	明治40年	{積送券他}	大次亜燐など積送の事
3-25	明治40年1月21日	回章	次亜燐本舗小西久兵衛氏招宴
3-26	明治40年2月19日	記	次亜燐等受取の事
3-27	明治40年	明治四拾年六月限明細書	
3-28	明治40年1月25日	次亜燐売出し	値段書き
3-29	明治40年8月31日	{書簡}	売仕切書綴
3-30	明治40年4月17日	請求書	揚表代
3-31	明治40年4月 ～ 明治40年6月	次亜燐売出誌売帳	
3-32	明治40年2月6日～	売仕切書四月限	
3-33	明治40年1月23日～	{書簡綴}	価格改正, 荷物運送他
3-34	明治40年11月11日～	{仕切書}	
3-35	明治40年10月17日～	{請求明細書}	
3-36	明治40年10月30日～	{請求書他}	
3-37	(年末詳)1月26日	キ	次亜燐箱数
3-38	明治40年2月20日	{葉書}	財品一件に関して
3-39	明治41年	商盛組書類	仕切書ベル十書類, 雜書類
3-40	明治41年2月25日	{書簡}	
3-41	明治41年8月16日	{書簡}	明細書送付の事, 請求書を添付
3-42	明治41年3月23日 ～ 明治41年5月27日	{売仕切書綴}	
3-43	明治41年6月24日	{書簡}	明細書送付の事, 請求書を添付
3-44	明治41年5月27日 ～ 明治41年7月5日	{売仕切書綴}	
3-45	明治41年7月 ～ 明治41年9月	{書簡}	売仕切書綴
3-46	明治41年3月18日	{書簡}	人形印ミルケに関する契約書3通
3-47	明治41年3月5日	{書簡}	売仕切書綴, 他
3-48	明治41年3月 ～ 明治41年5月	{売仕切書等綴}	
3-49	明治41年1月 ～ 明治41年4月	{諸書類}	売仕切書綴, 他
3-50	明治42年10月24日	{次亜燐百五十打買入明細書入, 拾月限り書類入}	

作成者	宛名	員数	備考
大阪市東区伏見町三丁目廿九番屋敷大日本製薬株式会社	掛見繁松	1通	
大日本製薬株式会社, 次亜燐	掛見繁松		紐一括
東京火災保険株式会社	山本政七	1通	
当番 早田		1冊	
当番 早田			袋一括, 別家記念状1通あり
		1冊	
大日本製薬株式会社, 他	京都烏丸二条上ル 山本政七		38点
大日本製薬株式会社	山本政七	1綴	
大阪道修町次亜燐本舗 小西久兵衛本店	京都市二条通両替町業業倶楽部内商盛組	1通	
大日本製薬株式会社	半井万助	1通	
小西久兵衛	京都市式条室町 高木幸助	10通	
早田平助, 他6名	片山弥三郎, 他31名	1通	
高木幸助, 他6名	商盛組	1綴	7枚
小西久兵衛	京都組合当番 高木幸助	1冊	
商盛組	各位	1通	
P会社	山本政七	1綴	
京都市二条通烏丸西入 半井万助	高木	1通	
商盛組		1冊	
大日本製薬株式会社	当番 高木幸助	1冊	
		1綴	
			封筒一括
大阪市東区道修町四丁目次亜燐本舗 小西久兵衛売薬部	京都烏丸二条北入ル 山本政七		封筒一括
			封筒一括
	商盛組売物部御中	1通	
小西久兵衛売薬部	京都二条室町東工入 高木幸助	1通	
			袋一括
次亜燐本舗 小西久兵衛	山村太七	1通	封筒のみ
次亜燐本舗 小西久兵衛	山村善助	2通	封筒無し
大日本製薬株式会社	山村善助	1綴	
次亜燐本舗 小西久兵衛	山村善助	1通	
大日本製薬株式会社	半井万助	1綴	
大日本製薬株式会社	掛見繁松, 他	6通	
髯原伊太郎	高木幸助	1通	
大日本製薬株式会社	山村太七	1通	
大日本製薬株式会社	高木幸助	1綴	
大日本製薬株式会社, 他	高木幸助	1箱	箱入り
大日本製薬株式会社	当番他	2通	

番号	年月日	表題	内容
3-51	明治43年6月27日	〔書簡綴〕	売任切書他
3-52	明治43年8月21日	〔請求書〕	
3-53	大正7年4月 ～ 昭和10年4月1日	〔辞職願等綴〕	
3-54	大正9年11月16日	〔薬祖神祭区域延長の事〕	
3-55	大正4年11月	〔祝詞〕	
3-56	昭和11年3月31日	〔戸籍謄本〕	
3-57	昭和5年11月3日	〔式次第〕	薬祖神奉祝大祭 祭典復興滿五十年 御鎮座二十五周年
3-58	昭和26年1月	二條薬業会館保存費寄付御芳名録	
3-59	昭和26年2月14日～	〔入会届綴〕	銅駝会入会届
3-60	昭和30年11月	薬祖神祭典費収支帳 第9号	
3-61	昭和36年11月	薬祖神祭典費収支帳 第10号	
3-62	昭和40年11月	薬祖神祭典費収支帳 第11号	
3-63	昭和49年11月	薬祖神祭典費収支帳 第12号	
3-64	昭和55年9月26日	薬祖神鎮座百年祭詞	
3-65	明治35年12月	S積立帳	
4-1	文政2年4月	毎月一日寄合判取帳	御定目写
4-2	明治2年2月	譲り状并名前控帳	
4-3	明治2年8月	〔達〕	町外退出に関する達し
4-4	明治2年2月	〔印鑑改帳〕	
4-5	明治2年2月	式法帳	
4-6	明治3年11月	御政正券状之写	
4-7	明治5年8月	御備米基金金利通	
4-8	明治5年8月	上京二十五番組奉公人名録	
4-9	明治6年4月	地券改正	
4-10	明治7年5月	小学校入費請取	
4-11-1	明治9年3月	印鑑	印鑑登録簿
4-11-2	明治10年8月	御改正六尺間御沙駄(汰)二付旧之俵改置也	家屋敷間取記録簿
4-11-3	明治10年	地租改正	東玉屋町地租改正簿
4-11-4	明治11年5月31日	京都市中繁花競	
4-11-5	明治11年6月	日記帳	
4-11-6	明治12年5月25日 ～ 明治23年	金銭取渡帳	
4-11-7	明治13年6月	市街地坪数地価合計帳(町控)	
4-11-8	明治14年9月	京都府諸税一覽表	
4-11-9	明治15年4月28日	証	糞子拾いに関する証書
4-11-10		印鑑	印鑑登録簿
4-11-11	明治17年12月	印鑑簿	印鑑登録簿
4-11-12	明治17年	明治十七年度臨時会決議録	
4-11-13	明治19年11月10日	明治十九年神農尊造り諸費計算	
4-12	明治20年11月4日	明治廿年神農尊造り物入費	
4-13	明治20年～明治21年	營業上り高御届	

作成者	宛名	員数	備考
大日本製薬株式会社	掛見繁松	1通	
次亜燐本舗 小西久兵衛営業部	当番 山村太七	1通	
二條薬業学校教員 別所箴一	二条薬業学校校長 百木伊之助	1綴	
松屋町同組合長 村上治三郎	二条薬祖神祭典係	1綴	
		1通	
京都市中京区長 鈴木康四郎	百木伊之助, 他1名	2通	
		2通	
薬業銅駝会		1冊	
京都市中京区二條通室町西入丸安産業株式会社, 他10名	薬業銅駝会会長	1冊	
京都市二條銅駝会 当番神事係		1冊	
京都市二條銅駝会 当番神事係		1冊	
京都市薬業銅駝会 当番神事係		1冊	
京都市薬業銅駝会 当番神事係		1冊	
祭主薬業銅駝会 会長島路源倉		1通	
商栄組B部		1冊	
二条通玉屋町		1冊	
上京二十五番組二条通室町東へ入町東玉屋町		1冊	
上京二十五番組東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
上京二十五番組東玉屋町		1冊	
		1通	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
上京式拾八区東玉屋町		1冊	
上京第廿八区東玉屋町評個人 半井万助・小西市兵衛・加藤儀兵衛		1冊	
戸長 小谷五三郎, 副戸長 木村多助, 区長 野橋作兵衛		1冊	
		1通	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
上京区第廿八組東玉屋町総代 小西市兵衛, 小谷忠兵衛, 評個人 半井万助, 小西金兵衛, 戸長 野橋作兵衛		1冊	
		1通	
上京区第卅二組杉本町 三宅威太郎, 同区同町証人 相宮清助・妻うの	上京区第廿八組東玉屋町御中		
東玉屋町		1冊	
上京区廿八組		1冊	
東玉屋町造り物懸り		1冊	
	当番中	1冊	
掛見喜兵衛, 他担当者	上京区長 杉浦利貞	1冊	

番号	年月日	表題	内容
4-14	明治21年1月 ～ 明治21年6月	営業上り高御届	
4-15	明治21年1月 ～ 明治21年12月	営業上り高御届	
4-16	明治22年10月	地所裂地二付土地台帳御更正届	
4-17	明治22年8月	営業上り高御届	
4-18	明治23年1月	営業上り高御届	
4-19	明治23年1月 ～ 明治23年6月	営業上り高御届	
4-20	明治23年12月9日	拝殿修繕願	
4-21	明治23年	明治廿三年神農尊造り物入費	
4-22-1	明治23年	計算簿	金銭出入計算簿
4-22-2	明治23年	営業上り高御届	
4-23	明治25年～ 明治26年	営業揚り高	
4-24	明治24年～ 明治25年	{「葉種営業売上金高御届」及び「営業上り高御届」}	
4-25	明治25年11月	京都市二條通烏丸西入東玉屋町席順	
4-26	明治26年11月4日	明治廿六年神農尊例祭造り物入費	
4-27	明治26年～ 明治27年	営業上り高御届	
4-28	明治28年	{「明治廿七年中商業金高届」「明治廿七年中営業金高届」等}	
4-29	明治28年2月28日	{經常歳入出予算}	
4-30	明治28年	人員取調書	東玉屋町商業者一覽他
4-31	明治29年1月	{明治廿八年中営業金高届綴}	
4-32	明治29年5月28日	証	下御霊神社保存資金寄付の件
4-33	明治29年7月8日	移転御届	家屋移転届
4-34	明治29年7月	京都市上京区第廿三聯合衛生区東玉屋町衛生組合規約	
4-35	明治29年	廿九年度市税追徴分	営業割及び車税徴収分
4-36	明治30年1月	明治廿九年中営業金高届	
4-37	明治29年	{「上京区第廿三聯合衛生組合規則」及び「幹事会ニ於テ起草之衛生組合規約改正案」}	
4-38	明治30年3月	講金受取之通	施薬院講金受取の通
4-39	明治30年5月30日	{承認証}	火元嚴重注意取締法契約の件
4-40	明治30年7月17日	証	天龍寺本坊再建資金寄付領収書
4-41	明治30年6月	衛生法規要覧	
4-42	明治30年11月9日	衛生組合設置規則	
4-43	明治30年11月29日	上京第廿三聯合東玉屋町公同組合設置規約	
4-44	明治30年	小払帳	明治30年薬祖神祭作り物費用書上げ
4-45-1	明治30年8月22日	地藏尊当番西組掛り	地藏祭に関する金品書上等
4-45-2	明治31年8月22日	地藏尊当番東懸り	地藏祭に関する金品書上等
4-45-3	明治25年8月	地藏会備物名簿并二計算控	
4-45-4	明治20年8月	延命地藏尊御供物并二計算簿	
4-45-5	明治17年8月	地藏尊有志簿	
4-45-6	明治24年8月	地藏会備物名簿并二計算表	
4-45-7	明治22年8月23日	地藏会供物控并二計算簿	

作成者	宛名	員数	備考
半井万助,他担当者	上京区長 杉浦利貞	1冊	
小谷忠兵衛,他担当者	上京区長 杉浦利貞	1冊	
所有主 平民前川市兵衛		1冊	
浅井平兵衛,他担当者		1冊	
加藤儀兵衛,他担当者	増田正	1冊	
加藤儀兵衛,他担当者	京都市上京区長 増田正	1冊	
祠官出雲路興通産子総代 小野藤右衛門・太田義氏・梅原久吉	京都府知事 北垣国道	1冊	
御当番 他六名		1通	
東玉屋町		1冊	
川口寅蔵,他	京都市上京区長 増田正	1冊	
八木政造	京都市上京区長 増田正	1冊	
松見常七	上京区長 増田正	1冊	
山村いよ,他10名		1冊	
廿六年造物懸り当番山村イヨ,他7名		1冊	
浅井平兵衛,他	総代 森平三郎	1冊	
森平三郎,他	京都市上京区長 増田正	1冊	
京都市上京区長 増田正			
		1冊	
浅井平兵衛,他	総代 森平三郎,上京区長 増田正	1冊	
社寺出雲路興通廿一組産子総代 太田義氏・大隅栄七,廿四組産子総代 梅原久吉・山田半兵衛	上京区元廿八組産子総代	1通	
早川萬次郎	東玉屋町総代 上羽新七	1通	
上京区第廿三聯合衛生区東玉屋町		1冊	
惣代 浅井平兵衛		1冊	
百木伊之助	京都市上京区長 増田正	1冊	
上京区役所		1冊	
施薬院講世話方 竹村藤兵衛,他3名		1通	
川口寅造,他24名		1冊	
天龍寺再建課	上元廿八組東玉屋町	1通	
		1冊	印刷刊行物
京都府知事 山田信道		1冊	
上京区第廿三聯合東玉屋町同組合員		1冊	
東玉屋町		1冊	
		1冊	
		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	

番号	年月日	表題	内容
4-45-8	明治21年8月	延命地藏尊御供物并計算簿	
4-45-9	明治23年8月	地藏會備物名簿并二計算控	
4-45-10	明治32年8月22日	地藏尊当番西組掛り	地藏祭に関する金品書上等
4-46	明治37年～明治38年	{諸書類綴}	夜警費等受取綴,明治38年中回章綴
4-47	明治31年1月	明治出年 営業金高届	
4-48	明治31年1月	明治出年中 営業金高届	
4-49	明治31年1月	京都府令達月報	
4-50		上京区第廿三連合衛生組合規約	
4-51	明治31年6月	平安神宮時代祭神幸具調製費 寄附金名簿	
4-52	明治31年8月24日	山本喜右二君者戸籍関係諸届例式金 京都修法会発行	
4-53	明治33年9月14日	退会届	衛生組合退会届
4-54	明治31年11月	明治三十一年十一月 神農祭余興造り 物	
4-55	明治31年	上京区第廿三連合衛生組合内町同衛 生組合規約	
4-56	明治32年1月1日	{共有金収支計算報告書}	明治30年・31年共有金収支報告,明 治三十二年現在基本財産
4-57	明治32年3月	上京区第二十三聯合東玉屋町同組 合規約細則写	
4-58	明治30年7月3月	東玉屋町別則及経費予算案	
4-59	明治32年7月1日	{本町組合長満期二付通知}	半井万助へ事務引渡
4-60	明治32年12月	報告	収支報告
4-61	明治32年4月	{戸籍届綴}	
4-62	明治32年11月	橋弁慶神農尊祭日,作物費小払控	
4-63	明治32年6月17日	{ポンド衡器使用二付注意通知}	
4-64	明治32年6月25日	{溝浚実施二付注意通知}	
4-65	明治33年4月	公衆衛生	内務省臨時検疫事務官演説筆記,京 都府衛生会記事概要
4-66	明治32年6月24日	{通知書断簡}	
4-67	明治33年	{東玉屋町同組合書類綴}	戸籍届,日本赤十字社新加入者及残 金払込者明細,出征軍人慰問会応募 者人名及び金額書上げ,他
4-68	明治33年10月2日	{書状}	退会の引止め
4-69	明治33年	御届	営業届雛形
4-70	明治33年	公務書類配付済記録	
4-71	明治33年	加藤清正虎狩作物経費明細書	
4-72	明治34年2月28日	公衆衛生第八説	
4-73	明治34年4月3日	本町一定募預り証	町用募預り引継ぎの事
4-74	明治34年11月26日	通達書	臨時総会開会の通達
4-75	明治34年	明治三十四年下半季間通達綴	同組合に関する諸通達綴
4-76	明治35年1月1日	衛生組合規約細則	
4-77	明治35年7月	寄附申込書	龍池尋常高等小学校設備完成費の事
4-78	明治35年12月20日	証	小学校設備費寄附領収証
4-79	明治36年4月	寄留並二埋火葬二関スル届書書式,身 分並二戸籍二関スル届書申請書書式	
4-80	明治36年7月	明治三十六年七月訂正月集表	町内諸費定書

作成者	宛名	員数	備考
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
		1冊	
組合長 小西市兵衛, 他		3綴	
京都市上京区二条通烏丸西入ル廿五番戸 小西勇次郎	京都市上京区長 増田正	1通	
小西勇次郎	増田正	1通	
京都府		1冊	
		1冊	
伯爵 冷泉為紀, 他5名	半井万助, 他24名	1冊	
		1冊	
京都市上京区二条通烏丸西入東玉屋町衛生組長	京都府衛生会	1冊	
		1冊	
		1冊	
保管方当番 山本彌太郎・野橋作兵衛		1通	
		1冊	
惣代 浅井平兵衛		1冊	表紙朱書「明治卅二年二月廃入」
旧組合長 小西市兵衛	東玉屋町各位御中	1通	
廿三聯合衛生区幹事 半井安兵衛		1通	
		1冊	
		1冊	
共同組合長 小西市兵衛	各位	1通	
小西市兵衛	各位	1通	
京都府衛生会		1冊	
小西市兵衛	各位	1通	前欠
		1冊	
京都府衛生会理事 中尾万七	東玉屋町衛生組長御中	1通	
	京都市上京区長 増田正	1通	
東玉屋町		1冊	
		1冊	
公衆衛生発行所		1冊	
小西伊兵衛		1冊	1綴
東玉屋町共同組合長 山村太七	高木氏, 他28名	1冊	1綴
東玉屋町共同組合会長 山村太七, 他		1冊	1綴
		1冊	1綴
上京第廿三学区東玉屋町 谷澤嘉兵衛	学務委員	1冊	1綴
龍池尋常高等小学校学務委員	東玉屋町総代 高木幸助	1通	
京都市上京区長 山本長敬	各町共同組合長惣代	2冊	
東玉屋町共同組合長 片山彌三吉		1通	

番号	年月日	表題	内容
4-81-1	明治36年6月9日	地藏尊御祭控	
4-81-2	明治26年11月	大黒天祭記録	
4-81-3	明治36年11月	薬祖神祭造物明細	
4-81-4	明治36年11月	造り物買物帳	
4-81-5	明治35年11月	薬祖神祭造物明細	
4-81-6		作り物用借用品控	
4-81-7	明治35年	買物帳	
4-81-8	明治35年	大黒天祭記録	
4-81-9	明治35年	地藏尊御祭控	
4-81-10	明治34年9月24日	地藏尊御祭控	
4-81-11	明治24年11月	薬祖神祭造物明細	
4-81-12	明治34年11月16日	大黒天祭記録	
4-82	明治37年4月3日	軍国勤儉貯蓄論	
4-83	明治37年3月5日	京都市上京区第二十三学区 明治三十七年度歳出予算	
4-84	明治37年8月23日	地藏尊御祭控	
4-85	明治37年11月	薬祖神祭造物明細	
4-86	明治38年8月23日	地藏尊御祭控	
4-87	明治38年11月21日	大黒天祭記録	
4-88	明治38年1月	薬祖神祭造物明細	
4-89	明治38年12月	凱旋軍宿舎用品買控他	
4-90-1	明治39年2月	三十九年二月 町内書類毎月入用	明治32年～明治39年まで
4-90-2	明治39年	天照皇大神宮永代大々御神楽奉奏加名簿, 他	
4-91		上京区第廿三聯合東玉屋町共同組合規約細則写	
4-92	明治40年4月 ～明治42年3月	徴税令書兼領収証書	
4-93	明治40年	明治四十年度組合長小西米助 下半期書類	
4-94	明治40年9月	毎月集金内訳	
4-95	明治40年9月27日	緒言	寄附金品募集の件
4-96	明治40年	明治四十年度組合長小西米助 上半期書類	
4-97	明治37年5月 ～明治40年1月	国税・市税 納控	
4-98	明治40年	{諸書類綴}	回章等綴
4-99	明治40年	{諸書類綴}	定期総会開催の通知等
4-100	明治40年	{京都市上京第二十三学区明治四十一年度総会議決綴}	
4-101	明治41年	{諸税領収証綴}	
4-102	明治41年1月9日	{徴税尽力二付感謝状}	
4-103	明治41年7月16日	{納税指示依頼書}	
4-104	明治41年	{納税日時通知}	
4-105	明治45年～	本町特別会計収支簿	
4-106	明治45年～	本町共同組合経常費収支簿	
4-107		{戸籍謄本綴}	
4-108		{天然痘接種記録}	雜型
4-109-1		{写真}	
4-109-2		{写真}	
4-110		摸範地位等級簿	

作成者	宛名	員数	備考
東玉屋町西当番		1冊	袋一括(1綴)
東玉屋町		1冊	1綴
東玉屋町当番		1冊	1綴
二条東玉屋町		1冊	1綴
東玉屋町当番		1冊	1綴
東玉屋町		1冊	1綴
		1冊	1綴
東玉屋町		1冊	1綴
東玉屋町東当番		1冊	1綴
東玉屋町西当番		1冊	1綴
東玉屋町当番		1冊	1綴
		1冊	1綴
京都奉公義会	東玉屋町司長 山村善助	1冊	
京都市上京区第二十三学区	東玉屋町各位	1冊	
東玉屋町東当番		1冊	
東玉屋町当番		1冊	
東玉屋町西当番		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町当番		1冊	
東玉屋町		1冊	1綴
東玉屋町		4冊	
伊勢山田岩淵町神宮敬神会本部	京都市二条烏丸西入 半井万助	1通	袋一括, 封筒入
		1冊	
上京区長 山本長敬	山村太七, 他	1通	他48通
			包紙のみ
			包紙のみ
京都府知事 大森鍾一		1通	
			包紙のみ
		1冊	
公同組合長 小西米助, 他	東玉屋町各位他	1綴	
公同組合長 小西米助, 他	東玉屋町各位他	1綴	
		1綴	
京都市上京区長 山本長敬		1綴	
京都市上京区長 山本長敬	元 組公同組合長御中	1通	
京都市上京区役所	元 組公同組合長御中	1通	
京都市上京区役所	元廿八組公同組合長御中	1綴	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	4-109-2と同じ
		1冊	4-109-1と同じ
		1冊	

番号	年月日	表題	内容
4-111		(屋敷地等間数書上)	
4-112		(屋敷地等間数書上)	
4-113		(屋敷地等間数書上)	
4-114		(屋敷地等間数書上)	
4-115		東玉屋町公同組合規約細則及内規中追加修正委員会決議案	
4-116		家屋土蔵棟数并二畳数取調書	
4-117		(建物価格)	
4-118		(溝巾并深廿書上)	
4-119		上京区龍池教育会規則	
4-120		御布金奉拝承候調印帳	
4-121	明治25年	神農尊例祭造り物入費	
4-122		先年子類焼及家作別家物置建工合其間口興行御尋下控	
4-123		戸別総図表	
4-124		價格表	
4-125		(土地建物等價格書上)	
4-126	明治9年3月	印鑑	
4-127		京都尚武会龍池支部規則	
4-128		(記)	煎餅代他
4-129		(敷地図)	
4-130-1	万延1年5月24日	讓狀之事	
4-130-2	万延1年8月4日	讓狀之事	
4-130-3	万延1年8月4日	讓狀之事	
4-130-4	慶応2年11月4日	讓狀之事	
4-130-5	慶応3年3月14日	讓狀之事	
4-130-6	慶応2年4月4日	讓狀之事	
4-130-7	慶応4年7月	讓狀之事	
4-130-8	慶応2年11月4日	讓狀之事	
4-130-9	明治2年3月	讓狀之事	
4-130-10	明治2年3月	讓狀之事	
4-130-11	明治2年5月	建家讓り狀之事	
4-130-12	明治2年5月	建家讓り狀之事	
4-130-13	明治2年7月	建家讓り狀之事	

作成者	宛名	員数	備考
		1綴	
		1通	帳はずれ
		1通	帳はずれ
		1通	帳はずれ
委員 小西市兵衛, 他5名		1冊	
		1冊	
		1通	
		1通	
上京区元廿八組龍池教育会会長 山本彌太郎, 他24名		1冊	
東玉屋町		1冊	
		1冊	前欠
		1冊	
上京区第廿八組東玉屋町物件掛 小西金兵衛, 他1名		1冊	
		1通	
		1冊	
上京区第廿八区東玉屋町		1冊	
		1冊	
		3通	
		1綴	
讓主 寺松屋秀次郎	二条通東大黒町南側年寄 庄助, 五人組町中	1通	
讓主 小西屋てい, 孫いと	二条通東大黒町南側年寄 庄助, 五人組町中	1通	
讓主 久次郎事小西屋新兵衛	二条通東大黒町南側年寄 庄助, 五人組町中	1通	4-130-2 ~ 4-130-4帯封一括
讓主 小西屋いと	二条通玉屋町北側年寄 金兵衛, 五人組町中	1通	
讓主 井筒屋庄七	二条通室町東入玉屋町年寄 金兵衛, 五人組町中	1通	帯封
讓主 広瀬屋すみ	二条通東大黒町南側年寄 新兵衛, 五人組町中	1通	帯封
讓主 小田原屋弥七	二条通玉屋町北側年寄議事者 源助, 同町中	1通	帯封
讓主 小西屋金兵衛	二条通玉屋町北側年寄讓主二付五人組 長兵衛, 同源助	1通	
讓主 松屋喜兵衛	二条通東玉屋町年寄 長兵衛, 議事者町中	1通	包紙付
讓主 栗屋源助	二条通東玉屋町年寄 長兵衛, 議事者町中	1通	包紙付
建家所持主 井筒屋徳兵衛, 親類惣代 井筒屋長兵衛	東玉屋町年寄 長兵衛, 議事者御町中, 地主 井筒屋庄七	1通	帯封
建家所持主 吉野家平助, 二条烏丸入親類惣代 吉野家卯八	東玉屋町年寄 長兵衛, 議事者御町中, 地主 井筒屋庄七	1通	
建家所持主 枳屋幸七, 四条通柳馬場東入ル親類惣代 穂並屋文七	東玉屋町御年寄御町中	1通	帯封

番号	年月日	表題	内容
4-130-14-1	慶応4年6月	譲状之事	
4-130-14-2	明治5年8月	譲状之事	
4-130-14-3	明治5年8月	譲状之事	
4-130-15	明治4年6月	譲状之事	
4-130-16	明治4年6月	譲状之事	
4-130-17	明治4年6月	譲り状之事	
4-130-18	明治2年	表彰状	維新時献金に対する賞金の事
4-130-19	明治5年8月	譲状之事	
4-130-20	明治5年9月	買得請合一札之事	土地売買
4-130-21	明治5年9月	一札之事	土地売買
4-130-22	明治5年9月	一札	土地売買
4-130-23-1	明治5年9月29日	譲状之事	
4-130-23-2	明治5年9月	譲状之事	
4-130-24	明治5年11月	一札	土地売買
4-130-25	明治5年11月	一札	土地売買
4-130-26	明治5年11月	譲状之事	
4-130-27	明治5年11月	譲状之事	
4-130-28	明治5年11月16日	証	山本善兵衛所持土地売買
4-130-29	明治7年1月	買得請合之事	森卯八所持土地売買
4-130-30	明治7年1月	一札	森卯八所持土地売買
4-130-31	明治9年2月	証	小学校建築のため出金受領証
4-130-32	明治10年8月1日	[通知]	区内学校資金出資に関して
4-130-33	明治12年6月	一札之事	東玉屋町町抱御用人手切金受領書
5-1	明治17年2月19日	総会要点	役員選定, 鉄道公債勧誘他
5-2	明治19年3月	開業廃業之他改名移転異動簿	
5-3	明治20年 ~	京都府勸業課并二区役所等違書且諮問書類入	

作成者	宛名	員数	備考
讓主 井筒屋しず	二条通南側東大黒町年寄 万助, 五人組町中	1通	
讓主 内田りき	二条通東玉屋町戸長 高谷弥七, 町中	1通	4-130-14-1～4-130-14-3 帯封一括
讓主 小谷しほ	二条通東玉屋町戸長 高谷弥七, 町中	1通	
讓主 小西源助	上京廿五番組東玉屋町年寄 森卯八, 町中	1通	帯封
讓主 小西利助	上京廿五番組東玉屋町年寄 森卯八, 町中	1通	
讓り主 小谷五三郎	上京廿五番組東玉屋町年寄 森卯八, 町中	1通	帯封
京都府	上京廿五番地二条室町東江入 東玉屋町中	1通	
讓主 殿村長兵衛	二条通東玉屋町戸長 高谷弥七, 町中	1通	包紙付
買請人 上田武兵衛, 下京区十二区東洞院仏光寺 下ル町買主 加藤儀兵衛	戸長 半井万助, 御町中	1通	
買主 加藤儀兵衛, 親類代 上田武兵衛, 左町内推挙人 小西利助	東玉屋町戸長 半井万助, 御町中	1通	
売請人 小西金兵衛, 売主 小西いと	二条通東玉屋町戸長 半井万助, 御町中	1通	帯封
讓主 加藤儀兵衛	二条通東玉屋町戸長 半井万助, 町中	1通	4-130-23-1及び4-130-23-2帯封一括
讓主 加藤儀之助	二条通東玉屋町戸長 半井万助, 町中	1通	
同区新町通二条下ル町頭町買請人 中村常二郎, 売主 安威延之助	上京第廿八区二条通東玉屋町戸長 半井万助, 御町中	1通	
同区新町通二条下ル町頭町買請人 中村常二郎, 売主 山本善兵衛	上京第廿八区二条通東玉屋町戸長 半井万助, 御町中	1通	帯封
讓主 谷沢繁次郎	二条通東玉屋町戸長 半井万助, 町中	1通	
讓主 谷沢喜兵衛	二条通東玉屋町戸長 半井万助, 町中	1通	
請人 三品宗兵衛, 同みほ, 山村太七, 上羽新七	東玉屋町戸長 半井万助, 町中	1通	
上京第廿九区東洞院三条上ル曇花院南町買請人 前川市次郎, 買主 早田平助	戸長 小西源助, 御町中	1通	
上京第廿九区二条通烏丸東入町買請人 橋本武兵衛, 売主 森卯八	二条通東玉屋町戸長 小西源助, 御町中	1通	
戸長 佐々木佐兵衛他二名	東玉屋町 掛見喜兵衛, 他	4通	
京都府	上京区第廿八区東玉屋町	1通	
小林元七	東玉屋町御町中	1通	
相馬吉兵卫, 他162名		1冊	
京都薬物商組長		1冊	
			袋一括

番号	年月日	表題	内容
5-4	明治23年7月10日	(出頭通知)	
5-5	明治23年9月	書類綴纏々	
5-6	明治25年4月	京都府庁より外国輸入商品有無取調二付則取調書類在中	
5-7	明治25年8月	商業会議所ヨリ京鶴鉄道敷設希望二付京地ヨリ談地方へ輸送薬種品数量取調盟会被越候節調書要件書類輸出入トモ調書在中	
5-8	明治25年10月	医薬分業件二付医会ヨリ盟会在之候儀二依リ我組員中之業及非分業ヲ取調試ニ候節之投票在中	
5-9	明治25年12月11日	証	寄附金請求書
5-10	明治25年12月	当市三問題運動費義捐寄贈金募集件書類集	
5-11	明治25年	明治廿五年度組合通常経費徴集原簿	
5-12	明治25年, 明治26年	明治廿五年六年両年度委員之地へ回章取纏々書	
5-13	明治26年5月13日	(酒精販売二付届書)	
5-14	明治26年5月	酒精営業二関スル調書	
5-15	明治26年5月	酒精営業者現今之人員調二関スル書類集	
5-16	明治26年6月27日	酒精二対スル伺書	
5-17	明治26年6月7日	(氏名書上)	
5-18	明治26年12月	酒精持越高再応調書	
5-19	明治26年	明治二六年度組合通常経費徴集原簿	
5-20	明治27年8月18日	明細書	
5-21	明治27年8月28日	承認状	
5-22	明治27年9月8日	領収証書	
5-23	明治27年	明治二七年度経常費徴集原簿	
5-24	明治28年2月23日	転居届	
5-25	明治28年2月	死跡相続御届	
5-26	明治28年2月	[廻章]	積立領収証及び収金銀帳持参通知
5-27	明治28年8月22日	証明願	
5-28	明治28年8月11日	[葉書]	資金献納
5-29	明治28年	明治二八年度経常費徴集原簿	
5-30	明治29年4月17日	御届	薬物商休業退組
5-31	明治29年4月17日	御届	委員辞職
5-32	明治29年	明治二九年度経常費徴集原簿	
5-33	明治30年	明治三拾年度経常費徴集原簿	
5-34	明治30年5月	組合加入御届	
5-35	明治30年7月17日	薬物商組合脱退届	
5-36	明治31年	明治三拾壹年度経常費徴集原簿	
5-37	明治32年	明治三拾二年度経常費徴集簿	
5-38	明治32年	(他国品調査依頼)	
5-39	明治33年	明治三拾三年度経常費徴集簿	
5-40	明治34年	明治三拾四年度組合経費徴集簿	
5-41	明治35年	明治三拾五年度組合経費徴集簿	

作成者	宛名	頁数	備考
第二部衛生課	二条通室町西入薬種商組長 半井万助	1通	
京都薬物商組合事務所		1冊	
			袋一括
京都薬物商組合事務所			袋一括
京都薬物商組合事務所			袋一括
京都商工同盟会	京都薬物組合御中	1通	
京都薬物商組合			袋一括
京都薬物商組合事務所		1冊	
			包紙一括
			封筒一括
		1冊	
京都薬物商組合事務所		1冊	
黒田徳三郎	間税署京都分署	1通	封筒有
		1冊	
京都薬物商事務所			
京都薬物商組合事務所		1冊	
二條薬業銅駝会	薬種商組合	1冊	
海軍省経理局長海軍主計総監正五位勲三等 川 口武定	京都府京都市京都薬物商組合 総代 半井安兵衛	1通	
中央金庫	半井安兵衛	1通	封筒
薬物商組合事務所		1冊	
長谷川保次郎	京都薬物商組合組長		
島津源蔵	京都薬物商組合組長 半井安 兵衛	1通	
万物商組合	亥組委員 鈴木治太郎	1通	
遠藤寅太郎	京都市薬物商組合組長 半井 安兵衛	1通	
経理局	半井安次郎	1通	葉書
京都薬物商組合事務所		1冊	
小野福之助	薬物商組長 半井安兵衛	1通	
小野福之助	薬物商組長 半井安兵衛	1通	
京都薬物商組合事務所		1冊	
京都薬物商組合事務所		1冊	
山田久治郎	薬物商組合組長 半井安兵衛	1通	
薬種商 中西藤兵衛	薬物商組合 半井安兵衛	1通	
京都薬物商組合事務所		1通	
京都薬物商組合事務所		1冊	
京都商業会議所	薬物商 半井安兵衛	1通	
京都薬物商組合事務所		1冊	
京都薬物商組合		1冊	
京都薬物商組合		1冊	

番号	年月日	表題	内容
5-42	明治35年12月	有志簿	
5-43	明治36年	明治三拾六年度組合経費徴集簿	
5-44	明治37年	明治三拾七年度組合経費徴集簿	
5-45		(酒精営業人心得, 他)	
5-46	明治38年	明治三拾八年度組合経費徴集簿	
5-47	明治39年	明治三拾九年度組合経費徴集簿	
5-48	明治40年 ~	(決算報告書一括)	
5-49	明治27年 ~	(経費領収書一括)	
5-50	明治40年	明治四拾年度組合経費徴集簿	
5-51	明治45年7月19日	所得金調査二関スル陳情書	
5-52	明治40年	聯合会有志金収支簿	
5-53	明治38年 ~	(役員選挙票, 領収書, 新聞, 他)	
5-54		(薬物商組合関係書類一括)	
5-55	明治43年 ~	(営業税・売上金関係書類一括)	
5-56	明治45年6月	毒物劇物取締規則講演筆記	
5-57		(氏名書上)	
5-58		薬舗名簿	
5-59		献納金有志簿	
5-60		(酒精営業関係綴)	
5-61		献納金申出書	雜形
5-62		(義損金書上)	
5-63		義損金募集済ノ控	
6-1	明治41年	(諸領収書綴)	将棋・碁用品等代金領収書
6-2	明治41年8月	所得金額調査二関スル陳情書	
6-3	明治41年8月7日	所得金額調査二関スル陳情書	
6-4	明治40年 ~	(証書類及び京都絵具染料商組合役員及人員一覧)	
6-5	明治42年1月6日	退会届	
6-6	明治42年11月	通仮台帳	薬祖神講通仮台帳
6-7	明治42年 ~	(諸帳簿綴)	有志金雑収入, 郵便貯金別途積立金, 集金, 貸付金利息収入表, 銀行利息収入表, 銀行預金, 甲乙両部当籤金額, 集金費支出, 初会総経費支出, 貸金之部及戻戻し金
6-8	明治43年5月 ~ 大正3年3月	第参号籤当金渡台帳	
6-9	明治42年11月 ~	会計手元収支簿	
6-10	明治42年11月21日	(葉書)	薬祖神講に関する会議開催の件
6-11	明治42年11月14日	(書簡)	二条薬学校及び薬祖神社維持費補助のための講法取設けについて
6-12	明治42年 ~	(神戸海上運送火災保険株式会社関係書類)	
6-13		(領収書一括)	京都瓦斯株式会社領収書
6-14	明治42年 ~	通	薬祖神講通
6-15	明治42年 ~	通	薬祖神講通

作成者	宛名	員数	備考
薬物商組合		1冊	
京都薬物商組合		1冊	
京都薬物組合		1冊	
			紐一括
京都薬物商組合		1冊	
京都薬物商組合		1冊	
京都薬物商組合			紐一括
京都薬物商組合事務所			紐一括
京都薬物商組合		1冊	
薬種卸売業元廿八組東玉屋町 掛見繁松, 他5名	京都上京税務署長税務官 植田正年	1冊	封筒有
		1冊	前薬局方有効期限延期の 請願書を挟込
			紐一括
			紐一括
			紐一括
京都薬物商組合			袋一括
		1通	
		1冊	
京都薬物商組合事務所		12冊	
		1綴	
	海軍省経理局長 川口武定, 他 1名	1通	
		1通	
		1通	
		1冊	
		1冊	
薬種卸売業者 掛見繁松, 他6名	上京税務署長 植田正年, 他7 名	1冊	
		1冊	
石塚恒助	銅駝会々長 中尾萬七	1通	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
薬祖神講		1冊	
今井六兵衛, 他4名		1冊	
神戸海上運送火災保険株式会社			一括
京都瓦斯株式会社			一括
		16冊	
		19冊	

番号	年月日	表題	内容
6-16	大正2年～大正3年	貸付金領収書綴(払戻シ済ノ分)	
6-17	明治44年7月7日	[領収証]	印紙受取書
6-18	明治43年～大正5年	郵便ヨリ振出分	振出金銭日及金額書上
6-19	明治43年12月6日	記	葉祖神講名義書換への件
6-20	明治43年1月	[書簡]	府会議員増員選挙に際する候補者推薦について
6-21	明治44年12月21日	[書簡]	京都府薬劑界より試験成績報告
6-22	明治44年1月～	[領収書]	
6-23	明治45年1月	証	印紙受取証
6-24	明治45年2月22日	[住所録綴]	
6-25	大正1年7月31日	[明治天皇大喪二付休校の廻達]	
6-26	大正1年9月	籤番帳甲	葉祖神講籤番帳
6-26-1	大正1年11月	籤番帳乙	葉祖神講籤番帳
6-27	大正1年11月	籤番帳甲	葉祖神講籤番帳
6-28	大正2年1月	籤番帳甲	葉祖神講籤番帳
6-29	大正2年1月	籤番帳乙	葉祖神講籤番帳
6-30	大正2年3月	籤番帳甲	葉祖神講籤番帳
6-31	大正2年3月	籤番帳乙	葉祖神講籤番帳
6-32	大正2年5月	籤番帳甲	葉祖神講籤番帳
6-33	大正2年5月	籤番帳乙	葉祖神講籤番帳
6-34	大正2年7月	籤番帳甲	葉祖神講籤番帳
6-35	大正2年7月	籤番帳乙	葉祖神講籤番帳
6-36	大正2年9月	籤番帳乙	葉祖神講籤番帳
6-37	大正2年9月	籤番帳甲	葉祖神講籤番帳
6-38	大正2年11月	籤番帳甲	葉祖神講籤番帳
6-39	明治42年～大正2年7月	通	葉祖神講通
6-40	明治42年～大正2年7月	通	葉祖神講通
6-41	大正2年7月	通	葉祖神講通
6-42	大正2年7月	通	葉祖神講通
6-43	明治43年～	通, 標本	雛形
6-44	大正3年1月	籤番帳甲	葉祖神講籤番帳
6-45	大正3年1月	籤番帳乙	葉祖神講籤番帳
6-46	大正3年3月	籤番帳甲	葉祖神講籤番帳
6-47	大正3年5月	籤番帳乙	葉祖神講籤番帳
6-48	大正3年5月	籤番帳甲	葉祖神講籤番帳
6-49	大正3年7月	籤番帳乙	葉祖神講籤番帳
6-50	大正3年7月	籤番帳甲	葉祖神講籤番帳
6-51	大正3年11月	籤番帳甲之分	葉祖神講籤番帳
6-52	大正3年11月	籤番帳乙之分	葉祖神講籤番帳
6-53	大正3年	籤番帳乙	葉祖神講籤番帳
6-54	大正3年5月	第式号通返帳	葉祖神講通返帳
6-55	大正3年9月2日	葉書	京都府令第六十三号私立学校令施行細則, 第十四条に関する事項の件
6-56	大正3年10月	葉祖神講金利子計簿	
6-57	大正4年9月6日	出入総高勘定書	
6-58	大正5年1月25日	申込書綴	聯合交換会入会申込書
6-59	大正6年	[貸金及通帳差引明細及請求書]	葉祖神講貸付金返済請求書
6-60	大正5年3月	[告示]	
6-61	大正6年10月28日	[葉祖神講評議員会 総会議 三項目書上]	
6-62	大正6年10月28日	葉祖神講決算報告	

作成者	宛名	員数	備考
	薬祖神講主 中尾萬七	1冊	
掛見繁松	薬祖神講座	1通	
		1通	
京都市上京区二條通衣棚西入大恩寺町拾七番戸 高橋幸太郎	薬祖神講世話掛	1通	
		1通	
京都薬物商組合		38通	
			袋一括
半井万助	薬祖神講	1通	
		1綴	
京都市助役 加藤小太郎	公私立学校等		袋一括
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
京都市府内務部	二条薬学校	1通	
薬祖神講係		1冊	
		1通	
	聯合交換会	1綴	
		1冊	
聯合交換会		3通	
		1通	
		1通	

番号	年月日	表題	内容
6-63	大正6年11月21日	当籤番号簿	薬祖神講当籤番号簿
6-64	大正6年10月27日	廻章	薬業倶楽部出席案内
6-65	大正6年11月8日	(葉書)	振籤案内
6-66	大正8年	私立二条薬学校大正八年中歳入歳出 予算	
6-67-1	昭和8年10月	松茸狩諸経費	
6-67-2	昭和2年11月14日	(請求書綴)	
6-67-3	昭和2年	(請求書綴)	
6-68	昭和4年3月	(二学年卒業生名簿)	
7-1	大正7年1月 ～大正7年12月	(授業料計算報告書綴)	会費計算報告書, 授業料及実習費計 算書
7-2	大正8年～	生徒学籍名簿	
7-3	大正9年4月～	薬学部入学願書綴	
7-4	大正9年4月～	生徒履歴書綴	
7-5	明治42年	(請求書一括)	
7-6	明治33年～明治36年	第四号 薬祖神講	
7-7	明治33年～明治36年	第六号 薬祖神講	
8-1	明治44年9月5日	地所買得二係ル各証書	売渡証, 契約証書
8-2	大正11年	大正十一年第壹組当番御供物控	
8-3	大正11年	大正十一年祭典当番買物代金渡控	
8-4	大正12年	(火災保険料領収書など)	
8-5	昭和5年	(請求書等諸書類綴)	
8-6	昭和7年	(領収書, 請求書綴)	
8-7	昭和7年	薬祖神祭典用買物帳	
8-8	明治43年, 昭和14年	(書簡)	京都薬品試験所関係書類
8-9	昭和11年	火災保険証券	
8-10	昭和11年	昭和十一年第壹組当番買物帳	
8-11	昭和11年	昭和十一年第壹組当番買物帳	
8-12	昭和11年	昭和十一年第一組当番買物帳	
8-13	昭和11年	昭和十一年第壹組当番買物帳	
8-14		薬業銅駝会々則	
8-15	昭和16年	昭和十六年第一組当番買物帳	
8-16	昭和16年	昭和十六年第壹組当番買物帳	
8-17	昭和16年	昭和十六年第一組当番御供物帳	
8-18		収入ノ部	
8-19		(金銭書上)	
8-20		薬業銅駝会特別規程	
8-21-1	明治43年～	(株式会社京都薬品試験所株券一括)	
8-21-2	昭和11年～昭和14年	正, 京星印カンブラ油書綴	
8-21-3	昭和11年～昭和15年	六千本規定関係書類	
8-21-4	昭和15年8月24日	職員健康保険ニ加入ノ件	
8-21-5	昭和16年4月	(保険・証券・保険料領収証)	
8-22-1	大正7年5月	(保険証書等)	
8-22-2	明治43年	株券	株式会社京都薬品試験所株券
8-22-3	昭和9年	(請求書綴)	

作成者	宛名	員数	備考
薬祖神講		1冊	
薬祖神講		1通	
薬祖神講			袋一括
			袋一括
		1綴	
		1綴	
		1綴	
		1冊	
		1冊	
二条薬業学校		1冊	
		1冊	明治期のものを含む
		1冊	明治期のものを含む
		11通	箱一括
		1冊	「自四五一至六〇〇」
		1冊	「自七五巻至九〇四」
売主 藤田熊吉	買主株式会社京都薬品試験所	1通	
		1冊	
		1冊	
		15通	
		1綴	
		1冊	
第一番組祭典係		1冊	
			一括
		4通	
本部 上羽・半井・松居		1冊	
神前係 近藤・山本末		1冊	
準備係 長瀬・山村太		1冊	
余興係 山村善・渡辺		1冊	
		1冊	
薬祖神事務所		1冊	
接待係 兼次・山本忠		1冊	
		1冊	
薬祖神祭典係		1冊	
		1冊	
株式会社京都薬品試験所取締役 山村太七, 他2名		312通	8-21-1~8-21-5箱一括・紐一括
		1冊	
		1冊	
	健康保険課御中	1通	
	株式会社京都薬品試験所	2通	封筒一括
			袋一括
		大50 小24	
	京都薬品試験所	8通	袋一括

番号	年月日	表題	内容
8-22-4	昭和15年4月5日	繼續保険料領收證	
8-22-5		株式会社京都薬品試験所 職務規程及 處務要則案	
9-1	大正12年3月	上京区第廿參聯合東玉屋町公同組合 規約細則	
9-2	大正12年3月	上京区第廿參聯合東玉屋町公同組合 規約細則	
9-3	大正12年3月	上京区第廿參聯合東玉屋町公同組合 規約細則	
9-4	大正12年3月	上京第二十三聯合東玉屋町公同組合 規約	
9-5	大正12年3月	原案上京第二十三聯合東玉屋町公同 組合規約	
9-6	大正12年3月	東玉屋町公同組合規約細則修正原案	
9-7	大正12年3月	上京第二十三聯合東玉屋町公同組合 規約	
9-8	大正12年3月	上京第二十三聯合東玉屋町公同組合 規約	
9-9	大正12年3月	上京区第廿參聯合東玉屋町公同組合 規約細則	
9-10	大正12年3月	上京第二十三聯合東玉屋町公同組合 規約	
9-11-1-1	大正12年8月22日, 23日	地藏尊祭典記録	
9-11-1-2	大正13年8月	地藏尊祭典記録	
9-11-2	大正14年8月	地藏尊祭典記録	
9-11-3	大正15年8月22日, 23日	地藏尊盆供養帳	
9-11-4	昭和2年8月	地藏尊祭典記録	
9-11-5	昭和3年8月	地藏尊祭典記録	
9-11-6	昭和4年8月	地藏尊祭典記録	
9-11-7	昭和5年	延命地藏尊祭記録	
9-11-8	昭和6年8月	地藏尊祭典記録	
9-11-9	昭和7年8月22日, 23日	地藏尊祭典記録	
9-11-10	昭和8年8月22日, 23日	延命地藏尊祭典仮記	
9-11-11	昭和9年8月22日, 23日	地藏尊祭典記録	
9-12-1	大正12年11月23日	大黒天祭記録	
9-12-2	大正13年11月17日	霊現顯なる祭三面大黒天記	
9-12-3	大正14年11月24日	大黒天祭記録	
9-12-4	大正15年11月19日	三面大黒尊天祭記録	
9-12-5	昭和2年11月26日	三面大黒尊天祭記録	
9-12-6	昭和3年11月20日	大黒天祭記録	
9-12-7	昭和4年11月15日	大黒天祭記録	
9-12-8	昭和5年11月10日	大黒天祭記録	
9-12-9	昭和6年11月	大黒天祭記録	
9-12-10	昭和8年11月18日	大黒天祭年拝芳名録	
9-13	大正12年	積立盆台帳	
9-14	大正13年4月	(東玉屋町月集帳)	

作成者	宛名	員数	備考
日本海上保険株式会社	株式会社京都薬品試験所取締役 掛見繁松	1通	
		1通	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
上京区第二十三聯合東玉屋町同組合員		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
東玉屋町東当番		1冊	
東玉屋町西当番		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町西東合併委員		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
		1冊	
		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
		1冊	
		1冊	
東玉屋町	百木伊之助, 他	1冊	
東玉屋町		1冊	

番号	年月日	表題	内容
9-15	大正14年	諸通帳綴	
9-16	大正14年	(龍池校)預金領収書	
9-17	大正15年4月 ～昭和2年3月	納付金領収証	
9-18	大正15年4月 ～昭和2年3月	諸通帳綴	
9-19	昭和3年4月20日	[衛生組合費徴収額納付書綴]	
9-20	昭和3年	東玉屋町々費月集表	
9-21	昭和3年	昭和三年度回章綴	御大典奉祝用代金一覽表他
9-22-1	昭和4年	昭和四・五年度徴収額納附書	昭和4年4月～昭和5年3月20日の公同組合費・衛生組合費・龍池尋常小学校児童費
9-22-2	昭和4年	昭和四年度諸通帳綴	新築校舎觀覽通知他
9-23	昭和5年4月3日	領収証	
9-24	昭和5年	昭和五年度回章綴	領収書他
9-25	昭和5年	昭和五年度公同組合費,衛生費,児童費納付書	
9-26	昭和6年	東玉屋町々費月集表	
9-27	昭和5年	国勢調査京都市記録	
9-28	昭和5年	国勢調査員必携	
9-29	昭和5年	昭和五年国勢調査二関スル質疑解答	
9-30	昭和6年1月	官幣大社八坂神社 除厄開運祈願祭申込人名簿	
9-31	昭和6年,昭和7年	[公同費衛生費書上]	
9-32	昭和6年	昭和六年度東玉屋町經常費予算案	
9-33	昭和6年	星供人名簿	
9-34	昭和6年	東玉屋町月集	
9-35	昭和6年	児童費通知書兼領収証書	
9-36	昭和7年4月	領収書	神事用祓一着代金領収書
9-37	昭和7年	東玉屋町月集表	
9-38	昭和7年3月	龍池教育会沿革概要	
9-39	昭和7年	昭和七年度公同費・衛生費・児童費納付書綴	
9-40	昭和7年	昭和七年度書類綴	公同組合関係書類
9-41	昭和7年4月 ～昭和8年3月	(児童費書上)	
9-42	昭和8年	昭和八年度書類綴	
9-43	昭和8年10月29日	毒瓦斯期と其の防護法に就て	
9-44	昭和9年10月	趣意書	満露国境將兵慰問の件
9-45	昭和9年11月13日	大黒天祭典参拝者御芳名	
9-46	昭和9年	作り物材料買帳	
9-47	昭和9年	東玉屋町月集表	
9-48	昭和9年	領収書綴	
9-49	昭和9年	回章綴	
9-50	昭和9年	提灯建新調二関スル書類綴	
9-51	昭和10年4月30日	訓練所生徒入所勧誘御依頼ノ件	市立第六青年訓練所に関して
9-52	昭和10年4月	議第一号龍池教育会昭和十年度經常費歳出入予算案	
9-53	昭和10年5月6日	昭和九年度中京区龍池学区聯合公同組合費徴収高各団分配表	
9-54	昭和10年	(買上明細書他)	日用品等買上書上

作成者	宛名	員数	備考
共同組長 片山弥三吉		1冊	
共同組長 片山弥三吉		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町共同組合長 小西市兵衛		1冊	
共同組合長 小西市兵衛		1冊	
東玉屋町		1冊	
組合長 半井万助		1冊	
共同組長 半井万助		1冊	
東玉屋町共同組合長		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
共同組合長 山本末吉		1冊	
京都市臨時国勢調査部		1冊	
内閣統計局		1冊	
内閣統計局		1冊	
細田善兵衛, 他7名		1冊	
東玉屋町共同衛生組合長 小西伊兵衛		1冊	
		1通	
京都千本四条南入壬生寺		1冊	
共同組合長		1冊	
中京龍池学区龍池保護者会	小西市兵衛, 他	11通	
中京龍池学区神事係	共同組合長	1通	
共同組合長		1冊	
龍池教育会		1通	
共同組合長 百木伊之助		1冊	
共同組合長 百木伊之助		1冊	
東玉屋町		1冊	
東玉屋町		1冊	
防護団評議員陸軍三等軍医正 清水秀夫		3冊	
京都市出動部隊後援聯合会		1通	
山村太七, 中川栄次郎, 半井万紹		1冊	
半井万紹, 山本末吉, 山村善助		1冊	
共同組合長		1冊	
東玉屋町共同組長 山村太七		1冊	
東玉屋町共同組長 山村太七		1冊	
東玉屋町共同組長 山村太七			
市立第六青年訓練所主事 野木清一		1通	
龍池教育会		1冊	
龍池学区青年団長 家辺良三		1冊	
		1冊	

番号	年月日	表題	内容
9-55	昭和10年8月	[東玉屋町御地藏さん買もの]	
9-56	昭和10年10月1日	国勢調査申告書	
9-57	昭和10年	昭和拾年度東玉屋町月集表学校改築寄附金集金控表	
9-58	昭和10年	国勢調査員必携	
9-59	昭和10年	昭和十年国勢調査二問スル質疑解答	
9-60	昭和10年	書類綴	共同組合関係書類
9-61		[書簡]	神事用祓新調の件
9-62		東玉屋町共同組合規約細則修正原案	
9-63		大典奉祝用装飾旗調製	
9-64		記	品物・金銭書上
9-65		非常変災に対する心得	
9-66		旧公同費戸別割徴収台帳	
10-1	大正13年3月31日	震災被害并救護施設の概況	
10-2	大正13年	[大正十三年分徴収額納付書綴]	
10-3	明治43年	[薬祖神造物帳]	
10-4	大正15年	公同組合費・衛生費・公同費戸別割・教育会?改築準備積立金	
10-5	大正12年~	[共同組合関係書類一括]	
10-6	大正11年~	[共同組合関係書類一括]	
10-7	昭和2年4月	東玉屋町々費月集表	
10-8	昭和2年~	[納附書綴]	
10-9	昭和2年~	[通知書綴]	
10-10	昭和12年~	[通知書綴]	
10-11	昭和13年	通達書綴	
10-12	大正10年代~	[共同組合関係書類一括]	
11-1	天明8年11月	定	
11-2	明治13年,大正5年	神事係当番名簿	
11-3	慶応3年9月	薬師如来点眼	
11-4	大正9年2月	薬業銅駝会規約細則	
11-5	大正9年2月	薬業銅駝会規約	
11-6	大正14年4月 ~ 昭和12年3月	[諸会議事録]	
11-7	明治37年11月	薬師如来祭典記并ニ預り品目	
11-8	明治26年7月	臨時神農祭薬物展覧会積立金名簿	
11-9	明治39年7月	次亜燐売出シ帳	
11-10	明治39年7月	次亜燐売出シ帳	
11-11	明治38年5月7日	入札売渡明細	
11-12	明治36年,明治37年	[会社買入書留]	
11-13	明治38年4月	[書類綴]	
11-14	明治38年1月	[次亜燐等値段書]	
11-15	大正9年1月 ~ 昭和3年3月	会費及び授業料納附/証	
11-16	明治38年10月	[書類綴]	
11-17	大正13年	薬祖神祭收支簿	
11-18	昭和10年11月	薬祖神祭典費收支帳	
11-19	昭和13年6月	京都売薬同業組合定款	
11-20	昭和5年	薬業銅駝会規約	

作成者	宛名	員数	備考
		1冊	
		1冊	
公同組合長		1冊	
内閣統計局		1冊	
京都市臨時国勢調査部		1冊	
東玉屋町公同組合		1冊	
龍池学区神事係	公同組合長	1通	
		1冊	
白木屋呉服店		1通	
高橋人形店		1通	
京都市		9通	
東玉屋町		1冊	
臨時震災救護事務局		1冊	
		1冊	
		1冊	
東玉屋町		1冊	
			一括
			一括
公同組合長 山村善助		1通	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
東玉屋町公同組合		1冊	
			袋一括
二条四丁町薬種屋仲間	二条薬種屋中買仲間	1通	
			一卷子
月行事薬屋万助, 他7名			
薬業銅駝会会頭 山村太七, 他6名			
薬業銅駝会会頭 山村太七, 他6名			
仁王門町			
銅駝会			
二条商盛組			
二条商盛組			
商栄組			
商栄組八月限当番 山村太七			
当番 山村太七			袋一括
商栄組			
倶楽部員, 他	銅駝会会計係, 他		
当番			袋一括
二条薬業者当番			第五号
京都市右京薬業者当番			第七号

番号	年月日	表題	内容
11-21	昭和8年7月	薬祖会規約	
11-22		薬業銅駝会会則	
11-23		薬業銅駝会会則	
11-24	昭和11年4月	京都薬種商組合規約	
11-25		薬業銅駝会会則	
11-26	昭和15年4月	薬業銅駝会会員名簿	
11-27		(薬祖神祭由来)	
11-28	大正10年10月	献納	
11-29	明治28年9月26日	薬学雑誌第一六三号	
11-30	明治41年4月	学籍簿甲	
11-31	明治40年7月	学籍簿乙部	
11-32	明治32年9月	商栄組組合二関ツツル必用書類	
11-33	昭和17年7月16日	(書簡)	債権申出公告
11-34	昭和5年10月	薬祖神祭典費収支帳第六部	
11-35	昭和11年	財団法人 薬業銅駝会々則	
11-36	大正1年9月	籤番帳乙	
11-37	大正2年11月	籤番帳乙	
11-38	昭和3年～昭和7年	(書類綴)	薬業銅駝会関係
11-39	明治38年4月	P買附書并二入用書類入	
11-40	明治43年～昭和11年	定款及総会決議録	株主名簿,他重要書類
11-41	大正5年4月	会費金及授業料一覧	
11-42	大正6年	薬祖神祭収支簿第四号	
11-43	大正13年3月	店員名簿	
11-44	明治25年3月	銅駝会規約	
11-45	大正14年4月	通知書綴	
11-46	昭和6年5月～	薬制科修了證書交附名簿	
11-47	大正9年4月～	生徒保証書綴	
11-48	大正7年～昭和12年	事務日誌	
11-49	明治33年～明治39年	金銭渡簿	
11-50	昭和15年10月1日～	入金伝票	当座預金,現金勘定用
11-51	明治33年3月～	金銭出納簿	
11-52	昭和23年11月	薬祖神祭典費収支帳	
11-53		人名簿	支那事变出征及び入営入団者慰問に関する調査録
11-54	明治39年9月	薬祖神社建築有志録	
11-55	明治35年5月	決議録番号	
11-56	昭和3年4月	役員改選当選状割印簿	
11-57	明治42年	(書簡)	取引関係書類
11-58		第一回入札之節入用書類	
11-59	大正12年10月16日	受納書	薬祖神祭典寄進
11-60	明治27年	(銅駝会関係書類)	金銭受払及び貸借等
11-61	明治27年	(銅駝会関係書類)	物品代金不払,雇人解雇,家名相続
11-62	明治27年9月13日	退会御届	
11-63	昭和2年10月6日	(薬祖神大祭二付)書付	
11-64	昭和13年～	目録	二条薬業会馆落成祝賀寄贈品目録
11-65	昭和9年～	決算附属書類,総会議事決議録	
11-66	昭和2年11月3日	(書付)	二条薬祖神祭由来
11-67	昭和5年10月	薬品市場の沿革	
11-68	昭和5年11月	薬祖神祭典復興満五十年,御鎮座二十五周年祝祭記念誌	
11-69	明治33年～	(薬祖神講第巻・式・三号)	
11-70	明治43年,昭和2年	京都薬品試験所株券	
11-71		(廻章)	銅駝会新年総会開会の通知

作成者	宛名	員数	備考
京都薬種商組合			
薬祖神祭中務所			
早田平助, 他83名	二条薬業銅駝会		
日本薬学会			
私立二条薬学校			
私立二条薬学校			
当番 谷沢嘉兵衛			箱入り
大久保勇	中川盛長		
京都市二条薬業者当番			
薬祖神講			
薬祖神講			
当番 山村善助			
株式会社京都薬品試験所			
私立二条薬学校			
二条薬業者当番			
二条薬業銅駝会			
銅駝会			
薬業銅駝会			
二条薬業学校			
京都薬種商組合			
薬祖神講			
株式会社京都薬品試験所			
薬祖神講			
京都市二条薬業者当番			第八号
薬祖神社建築委員 早田平助, 他12名			
尙米組		1冊	
京都薬種商組合		1冊	
			封筒一括
			新聞紙一括
二条薬業銅駝会	献納者 早田平助, 他83名	1通	
			一括
	銅駝会役員	1綴	
東玉屋町 小野弥七	銅駝会会員	1通	
音主 孝学文彦		1通	
	銅駝会他	4通	
株式会社京都薬品試験所		1冊	
二条薬祖神祭委員		1通	
池田松五郎		1冊	
薬業銅駝会			
		1冊	
		33通	
銅駝会幹事	池田治兵衛, 他39名	1冊	

番号	年月日	表題	内容
11-72	明治26年4月18日	御届	金銭不払に関する処分件
11-73	明治26年1月16日	欠席御届	
11-74	明治26年10月16日	[書簡]	京都薬品試験所開設につき社員募集の件
11-75	明治25年10月3日	御届書	店員雇入の件
11-76	明治25年11月19日	廻章	銅駝会開設につき会費持参にて集来の件
11-77	明治25年12月4日	廻章	銅駝会開設につき会費持参にて集来の件
11-78		記	取引商品受取について
11-79	明治25年5月1日	御届書	不正取引に関する処置について
11-80		御届書	不正取引に関する処置について
11-81	明治25年4月22日	[廻章]	銅駝会規約作成のため参集の件
11-82		[報告書]	売物代価引合の件につき談判成立の件
11-83	明治26年4日	[書簡]	売代金の支払滞りの件
11-84	明治26年3月24日	[廻章]	店内における買掛りの件について
11-85	昭和5年	祭典式図解	
11-86	明治25年3月	記録	
11-87	明治38年5月	決議録	
11-88	大正15年12月	協議録	
11-89	昭和14年3月20日	当座勘定帳	
11-90	昭和15年4月	給料台帳	
11-91	明治41年6月23日	[書簡]	請求書, 売品代内訳
11-92	明治45年1月4日	廻章	始業式挙行通知
11-93		京都下京薬物商組人名簿	
11-94		京都薬物商組合辰組人名簿	
11-95		京都上京薬物商組人名簿	
11-96	明治27年8月	[第三回薬物展覧会寄付関係書類]	
11-97	明治27年7月11日	解雇御届	
11-98	明治25年6月	[銅駝会積立金に付通知]	
11-99	明治28年9月	謝状	第三回薬物展覧会寄贈感謝状
11-100		修了証	
11-101	昭和13年11月3日	薬祖神祭々場幕張略図	
11-102	昭和57年7月	薬祖神祭典復興百周年記念事業趣意書, 予算書	
11-103	昭和5年11月3日	[次第書]	薬祖神奉祝大祭, 祭典復興満五拾年, 御鎮座二十五周年記念

作成者	宛名	員数	備考
惣代 早田平助	銅駝会々長 中尾萬七	1通	
半井安兵衛		1通	
京都薬品試験所設立発起人内幕集方 高木幸助, 他3名	銅駝会々頭 中尾万七, 同役員	1通	
現雇主 長瀬栄治郎	銅駝会々頭 中尾万七	1通	他に出張御願一通あり
銅駝会理事	池田治兵衛, 他39名	1冊	
銅駝会理事	池田治兵衛, 他39名	1冊	
谷田あさ	銅駝会	1通	
谷田あさ	銅駝会役員	1通	
谷田あさ	銅駝会役員	1通	
銅駝会理事	中西藤兵衛	1冊	
銅駝会		1通	
掛見繁松, 他8名	銅駝会会頭 中尾萬七	1通	
銅駝会理事	谷田あさ, 他10名	1通	
		1通	
銅駝会		1冊	
商盛組		1冊	
株式会社京都薬品試験所		1冊	
株式会社野村銀行	株式会社京都薬品試験所	1冊	
株式会社京都薬品試験所		1冊	
P大日本製薬株式会社	山村善助		封筒一括
銅駝会私立二條薬学校		1通	
		1冊	
		1冊	
		1冊	
		1綴	
谷田あさ	銅駝会長 中尾万七	1通	
銅駝会理事	山本吉兵衛, 他40名	1冊	
日本薬学会会頭理学博士 長井長義	二條薬業銅駝会	1通	
私立二條薬学校		1通	
		1通	
薬業銅駝会		2通	封筒一括
		1通	